

総務委員会 参考資料

(教育委員会所管分)

- 1 令和8年度全国高等学校総合体育大会・全国中学校体育大会等の
成績について（保健体育課） P 1
- 2 第50回全国高等学校総合文化祭の成績について（社会教育課）
. P 3
- 3 島根県指定文化財の指定について（文化財課） P 4

令和8年度全国高等学校総合体育大会・全国中学校体育大会等の成績について

1 全国高等学校総合体育大会入賞一覧

- 開催地 近畿ブロック（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）
※サッカーは福島県と北海道において開催
- 開催期間 令和8年7月22日（水）～8月21日（金）

No.	競技名	選手名(学年)	学校名	性別	種目	順位
1	陸上競技	倉橋 拓叶(3)	大社高校	男	棒高跳	2位
2		遠藤 光基(3)	平田高校	男	3000m障害	5位
3		中濱 瑤稀(3)	大社高校	女	砲丸投	5位
4		岩本 遥真(1)・柳 斗真(1) 野田 小獅郎(3)・須山 勇人(2)	大社高校	男	4×100mリレー	7位
5		金山 光(3)	大社高校	男	棒高跳	7位
6	剣道	大社高校		女	団体	5位
7	柔道	東向 漱太(2)	開星高校	男	60kg級	5位
8		出雲西高校		女	団体	5位
9	相撲	池田 琥太郎(1)	隠岐高校	男	80kg級	5位
10	卓球	三好 蒼空(3)・金丸 陽(3)	出雲北陵高校	男	ダブルス	3位
11	水泳	杉浦 亘(2)	松江北高校	男	100mバタフライ	8位
12		廣富 諒(2)	松江南高校	男	高飛込	5位
13	ウエイトリフティング	高崎 陽(3)	出雲農林高校	女	63kg級スナッチ	8位
14	ホッケー	横田高校		男		1位
15		横田高校		女		3位
16	カヌー	矢野 来樹(3)	出雲農林高校	男	カナディアンシングル200m	5位
17					カナディアンシングル500m	3位
18		飯島 颯(3)・勝部 利一(2)	出雲農林高校	男	カナディアンペア200m	1位
19					カナディアンペア500m	8位
20		飯島 颯(3)・矢野 来樹(3) 勝部 利一(2)・陶山 直太郎(2)	出雲農林高校	男	カナディアンフォア200m	3位
21		上野 有象(3)・吉村 和虎(2)	島根中央高校	男	カヤックペア200m	7位
22					カヤックペア500m	7位
23		山下 柊大(3)・上野 有象(3) 吉村 和虎(2)・重松 楓(3)	島根中央高校	男	カヤックフォア200m	6位
24					カヤックフォア500m	4位
25		浦川 千穂(3)・西浦 ジェシカ(2)	島根中央高校	女	カヤックペア200m	6位
26					カヤックペア500m	8位
27		浦川 千穂(3)・西浦 ジェシカ(2) 植出 千歳(1)・渡邊 結子(1)	島根中央高校	女	カヤックフォア200m	4位
28					カヤックフォア500m	5位
29	ボクシング	兵主 瑠聖(3)	松江西高校	男	ミドル級	1位

【公開競技】(将来的な正式種目への採用や競技普及を目的として実施されるもの)

No.	競技名	選手名(学年)	学校名	性別	種目	順位
1	水泳	廣富 諒(2)・田中 愛琉(2)	松江南高校・松江商業高校	男	シンクロナイズド飛板飛込	2位
2		吉田 ころこ(1)・永江 楓子(1)	松江南高校・松江東高校	女	シンクロナイズド飛板飛込	6位
3	カヌー	佐脇 瑠南(3)	島根中央高校	女	カナディアンシングル200m	3位
4					カナディアンシングル500m	3位
5	ボクシング	池田 友結(3)	出雲西高校	女	ライトフライ級	5位
6		金丸 由良(3)	出雲西高校	女	バンタム級	3位
7		永瀬 愛華(2)	出雲西高校	女	ライト級	3位

2 全国中学校体育大会等入賞一覧

- ・ 開催地 中国ブロック (鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県)
- ・ 開催期間 令和8年8月17日(月)～8月24日(月)
- ・ 島根県開催競技 バスケットボール(松江市・出雲市)、軟式野球(松江市・安来市・出雲市)
ソフトテニス(松江市)

No.	競技名	選手名(学年)	学校名	性別	種目	順位
1	柔道	恩田 歩佳(3)	開星中学校	女	48kg級	3位
2	軟式野球	益田市立益田中学校		男		5位
3	卓球	出雲北陵中学校		男	団体	3位
4		松徳学院中学校		男	団体	5位
5		明誠U15		女	団体	5位
6	ホッケー	奥出雲町立横田中学校		男		1位
7				女		5位
8	テニス	錦織 柑太(3)	開星中学校	男	シングルス	5位

第 50 回全国高等学校総合文化祭の成績について

第 50 回全国高等学校総合文化祭 入賞一覧

- ・ 開催期間：令和 8 年 7 月 26 日（日）～ 8 月 1 日（土）
- ・ 開催地：秋田県内 8 市内

NO	部門	学校名	生徒氏名（学年）	演目・作品名	結果 成績
1	美術・工芸部門	出雲高等学校	奥井 琴音 (2)	こっちを見て	奨励賞
2	書道部門	松江東高等学校	梅瀬 真心 (3)	漱石の詩	特別賞
3	写真部門	平田高等学校	岡 美遙 (2)	家族の時間	優秀賞
4	写真部門	出雲北陵高等学校	水口 笑奈 (3)	晚餐	奨励賞
5	放送部門 （朗読部門）	松江南高等学校	大櫃 みなも(3)	—	優秀賞
6	囲碁部門 （男女混成団体戦）	松江北高等学校 出雲工業高等学校	—	—	第 4 位
7	将棋部門 （女子団体戦）	松江南高等学校	—	—	第 3 位
8	小倉百人一首かるた部門 （読み手コンクール部門）	石見智翠館高等学校	舘下 美郷 (3)	—	優秀賞

島根県指定文化財の指定について

令和8年8月3日（月）に開催された島根県文化財保護審議会において、下記の文化財を島根県指定文化財に指定するよう答申があり、8月17日（月）の教育委員会会議において答申のとおり議決した。

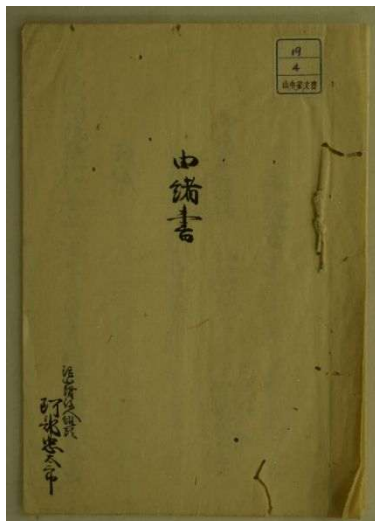
1 山中家文書

- (1) 種 別 有形文化財（古文書）
- (2) 名称・員数 ^{やまなかけもんじょ} 山中家文書 100点
- (3) 所在地 大田市大森町イ 1597-3 石見銀山世界遺産センター
- (4) 所有者 大田市
- (5) 時 代 江戸～明治時代 18世紀から19世紀
- (6) 概 要

江戸時代に大森代官所に出仕した銀山附地役人であった山中家に伝わる古文書群のうち、由緒書・親類書100点。山中家文書所収の由緒書は、各地役人の家ごとに、歴代の来歴・身分・俸禄等の情報がまとめられている。親類書には、地役人の家族・親類について記されている。100点のうち19点は、平成5年に大田市の有形文化財（古文書）に指定されている。

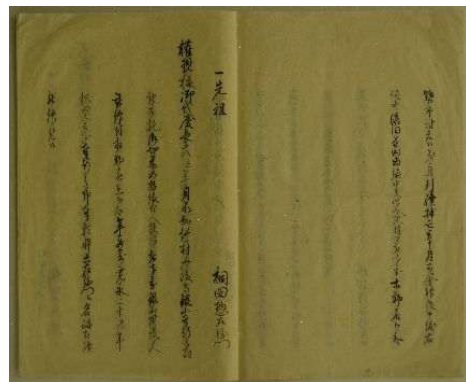
(7) 指定の理由

由緒書・親類書は、江戸幕府による石見銀山支配において重要な位置を占める地役人について、詳細な情報を得ることができる基礎史料として貴重。特に山中家文書所収の由緒書は、山中家に限らず、諸家のものを一括して所蔵している。当時の地役人の約4分の3の家の歴代当主の氏名や経歴が山中家文書の由緒書・親類書から判明していることから、江戸時代の石見銀山を研究するための基礎史料として重要である。



阿部家の由緒書

（文政8年、表紙）



山中家の親類書（寛政8年、見開き）

2 阿部家文書

- (1) 種 別 有形文化財（古文書）
- (2) 名称・員数 ^{あべ けもんじょ} 阿部家文書 35 点
- (3) 所在地 大田市大森町イ 1597-3 石見銀山世界遺産センター
- (4) 所有者 大田市
- (5) 時 代 江戸～明治時代 17 世紀から 19 世紀
- (6) 概 要

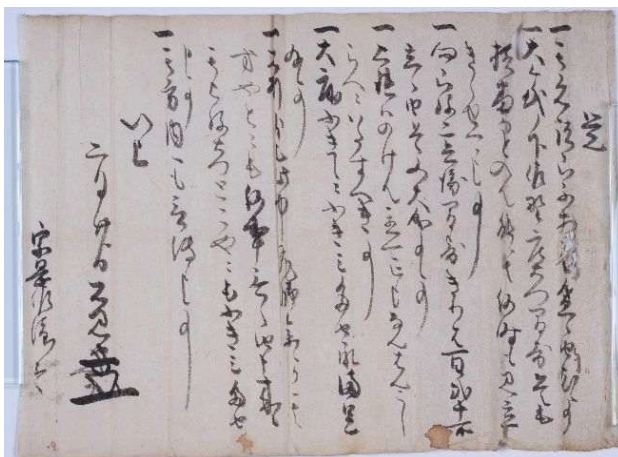
江戸時代に大森代官所に出仕した銀山附地役人^{つきじやくにん}阿部家に伝わる古文書群のうち、石見銀山の歴代奉行・代官の書状 32 点と由緒書・親類書 3 点。

阿部家は、代々石見銀山において地役人を勤めた家である。阿部家に伝わる文書群の中には、他の地役人家の古文書も伝来しており、本史料 35 点はいずれも縁戚関係にあった宗岡家から譲られたものと考えられる。

阿部家文書所収の歴代奉行・代官書状 32 点は、宗岡家に宛てた書状。歴代の来歴・身分・俸禄等について記す由緒書、家族・親類について記された親類書も、宗岡家に関する情報がまとめられた史料である。

(7) 指定の理由

特筆すべきは、初代石見銀山奉行の大久保長安の書状 10 通。これらの書状には、石見銀山・佐渡金銀山の経営に関して大久保長安が出した指示が詳細に記されており、大久保長安による鉱山経営の手法を伝える貴重なものである。また、点数の少ない江戸前期の奉行発給文書が残されており、江戸前期から後期にかけての石見銀山支配の変化を知る上でも重要な古文書群である。



▲初代奉行・大久保長安書状



▲宗岡家由緒書

3 雲州風土記（出雲風土記鈔）

- (1) 種 別 有形文化財（典籍）
- (2) 名称・員数 ^{うんしゅうふ ど き いずもふどきしょう} 雲州風土記（出雲風土記鈔） 4冊
- (3) 所在地 出雲市大社町杵築東 99 番地 4 古代出雲歴史博物館
- (4) 所有者 島根県
- (5) 時 代 江戸時代前期（天和 3 年 [1683]）
- (6) 概 要

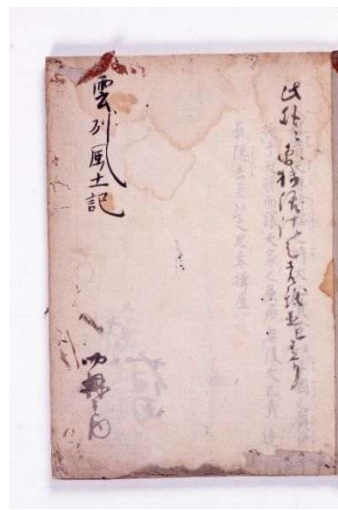
「出雲風土記鈔」とは、天和 3 年（1683）に松江藩神門郡奉行の岸崎^{さくじ}佐久次^{ときてる}時照によって著された、『出雲国風土記』の最初の本格的な注釈書である。岸崎は、本書において、松江藩^{じかた}地方役人として培った知識をもとに郷の比定などの詳細な注釈を加えており、現在までに複数の写本が確認されている。

本書もその写本の一つと考えられる。本書には、岸崎による序文、北島国造家に近い人物である松林寺の宏雄による序文などがあり、本書の来歴を詳細に知ることができる。

(7) 指定の理由

本書は長らく北島国造家周辺に伝わったものと考えられ、伝来過程を知ることができる点において貴重な写本である。

『出雲国風土記』の本格的な注釈本として最古のものであり、さらに現在確認されている写本の中で最古の「出雲風土記鈔」の写本と考えられる。その貴重性を有する本書は、島根県指定として保護するにふさわしいものである。



左：第一冊表紙
外題「風土記 一」

右：第一冊扉表
内題「雲州風土記」

4 指定の件数

今回の指定による県指定有形文化財の件数は 220 件（古文書 25 件、典籍 3 件）